htmlの操作

html の文書の操作は、前記のセレクターを指定して行うことができます。

・文章の変更 \$("セレクター").text("変更後の文章");
(例) クラス名 text の文章を「変更後」に変更 \$(function(){ \$(".text").text("変更後");
});

・文章を変更する際、等のタグを使用
 \$("セレクター").html("変更後のタグ込みの文章");
 (例) クラス名 text の文章を「変更後 」に変更
\$(function(){
 \$(".text").html("変更後 ");
 });

文章とタグの変更

\$(" セレクター ").replaceWith(" 変更後のタグ込み文章 "); (例) p タグで囲まれた文章をタグを「<h1>」、文章を「変更後」 に変更

\$(function(){ \$("p").replaceWith("<h1> 変更後 </h1>"); });

```
指定したセレクターを削除
   $(" セレクター ").remove();
(例) class 名「del」のついた p タグを削除
$(function(){
   $("p.del").remove();
});
・指定したセレクターの前に追加
   $(" セレクター ").before(" 追加するタグと文章 ");
(例) p タグの前に「<h1> 追加文 </h1>」を挿入
$(function(){
   $("p").before("<h1> 追加文 </h1>");
});
・指定したセレクターの後ろに追加
   $(" セレクター ").after(" 追加するタグと文章 ");
(例) p タグの後ろに「<h1> 追加文 </h1>」を挿入
$(function(){
   $("p").after("<h1> 追加文 </h1>");
```

});

htmlの属性操作

・属性の追加・変更

});

});

指定した属性がすでに設定されている場合は変更し、設定されて

```
いない場合は追加します。複数も可能です。
1つの場合
   $(" セレクター").attr(" 属性名 "," 変更後の属性値");
複数の場合
   $(" セレクター ").attr({
      属性名:"変更後の属性値",
          (中略・・・上と同様のが続く)
      属性名:"変更後の属性値"
   });
(例)img タグの src 属性を image/img1.jpg に変更
$(function(){
   $("img").attr("src","images/img1.jpg");
});
(例) img タグの src 属性を「image/img1.jpg」に、alt 属性を
「変更画像」に変更
$(function(){
   $("img").attr({
      src:"images/img1.jpg",
      alt:" 変更画像の alt"
```

```
・class 属性の追加
   $(" セレクター ").addClass(" クラス名 ");
(例) 最初の li タグに class 名「firstlist」を追加
$(function(){
   $("li:first").addClass("firstlist");
});
・ 属性の削除
   $(" セレクター ").removeAttr(" 属性名 ");
複数を削除する場合は、半角スペースで区切ります。
   $(" セレクター ").removeAttr(" 属性名 1 属性名 2");
(例)img 要素の title 属性を削除
$(function(){
   $("img").removeAttr("title");
});
・class 属性の削除
   $(" セレクター ").removeClass(" クラス名 ");
(例) 最初の li タグから class 名「firstlist」を削除
$(function(){
   $("li:first").removeClass("firstlist");
});
```

cssの操作

css の操作は html 同様にのセレクターを指定して行います。

- ・css を 1 つ変更(追加)の場合 \$(" セレクター ").css(" プロパティ "," 値 ");
- ・css を複数変更(追加)の場合

```
$("セレクター").css({
    "プロパティ":"値",
    "プロパティ":"値",
    (中略・・・上と同様のが続く)
    "プロパティ":"値"
});
```

※ここではcssと同様のプロパティ名を使用するために クォーテーションでプロパティを囲った記述にしています。 web上で公開されているものの中には囲われていないものもあり ますが、囲わない場合、jQueryの書き方をする必要があります。 (例)

font-size → fontSlze background-color → backgroundColor

```
(例)
<h1> のフォントサイズを 3 0 em へ変更
$("h1").css("font-size","30em");
id 名 wrapper の文字サイズを 62.5%に
$("#wrapper").css("font-size","62.5%");
```

の一つ目だけ文字色を赤に \$("li:first-child").css("color","red");

メソッドチェーン

html や css の操作について、同じプロパティに対して複数の命令を 一度に行う方法があります。

メソッドチェーンといい、命令を「.(ドット)」でつなげていく 方法になります。

この方法を使うと、同じプロパティを複数回探して命令を実行する のに対して1回ですむため、処理速度の向上につながります。

(例) p要素の文章を「変更後」に、文字色を赤にする。

a、個別に書く場合

```
$(function(){
    $("p").text(" 変更後 ");
    $("p").css("color", "red");
});
b、メソッドチェーン
$(function(){
    $("p").text(" 変更後 ").css("color", "red");
});
```